

英語を楽しく

☆ I get up at 6. と I am getting up at 6.

I get up at 6.は「(毎日)朝、6時に起きます。」という意味ですね。通常、「毎日」every morningがなくても、毎日6時に起きるということですね。つまり、この文は「毎日6時に起きています。」という日々の習慣を言っていることです。

では、I am getting up at 6.はどうでしょうか。この文も、「毎日、6時に起きています。」という文ですが、内容が異なってきます。実は、この文は、(必要がある)6時に起きることができますように習慣づけるために6時に起きていますということなのです。

I get up at 6. 「私は6時に起きます。」習慣づいている

I am getting up at 6. 「私は6時に起きます。」習慣をつけるために起きる

このような例は他にもあります。

The car stops. その自働車は止まります。

The car is stopping. その自働車は止まりつつあります。

進行形の文を「その自動車は止まっています。」という訳にはならないですね。それは止まろうとしている状態が継続的に進行しているからです。

以下のような使い方もありますね。

母が夕食を作ったあとで

母 : Erica, dinner is ready. Come on. 「エリカ、ごはんできたわよ。おいで。」

エリカ : I'm coming. 「今、行くわ。」

の[‘m coming]の部分は、エリカが食卓の方に気が向き、その方に気持ちが動いて行く状態を表現したものです。ですから。自分の部屋を片付けてから行こうとしてもそれが済めば、

食卓の方へ行こうとする気持ちがある = 気持ちが食卓の方に近づきつつあるわけですから coming という表現ができるわけです。

